

## 鉄骨造建築物の応急危険度判定調査表

S

整理番号 \_\_\_\_\_ 調査日時 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 午前・午後 \_\_\_\_\_ 時 調査回数 \_\_\_\_\_ 回目  
 調査者氏名（都道府県／No） \_\_\_\_\_ （ \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ ）  
 \_\_\_\_\_ （ \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ ）

整理番号

## 建築物概要

- 1 建築物名称 \_\_\_\_\_ 1.1 建築物番号 \_\_\_\_\_  
 2 建築物所在地 \_\_\_\_\_ 2.1 住宅地図整理番号 \_\_\_\_\_  
 3 建築物用途 1.戸建て専用住宅 2.長屋住宅 3.共同住宅 4.併用住宅 5.店舗 6.事務所  
 7.旅館・ホテル 8.庁舎等公共施設 9.病院・診療所 10.保育所 11.工場  
 12.倉庫 13.学校 14.体育館 15.劇場、遊戯場等 16.その他（ \_\_\_\_\_ ）  
 4 構造形式 1.ラーメン構造 2.ブレース構造 3.プレファブ 4.その他（ \_\_\_\_\_ ）  
 5 階数 地上 \_\_\_\_\_ 階 地下 \_\_\_\_\_ 階  
 6 建築物規模 1階寸法 約ア \_\_\_\_\_ m×イ \_\_\_\_\_ m

建築物番号

住宅地図整理番号

3

4

地上

地下

ア

イ

調査 調査方法：（1.外観調査のみ実施 2.内観調査も併せて実施）

- 1 一見して危険と判定される。（該当する場合は○を付け危険と判定し調査を終了し総合判定へ）

|                   |                        |
|-------------------|------------------------|
| 1.建築物全体又は一部の崩壊・落階 | 2.基礎の著しい破壊、上部構造との著しいずれ |
| 3.建築物全体又は一部の著しい傾斜 | 4.その他（ _____ ）         |

調査方法

1

## 2 隣接建築物・周辺地盤等及び構造躯体に関する危険度

|                     | Aランク                           | Bランク                 | Cランク                           |
|---------------------|--------------------------------|----------------------|--------------------------------|
| ①隣接建築物・周辺地盤の破壊による危険 | 1.危険無し                         | 2.不明確                | 3.危険あり                         |
| ②不同沈下による建築物全体の傾斜    | 1.1/300以下                      | 2.1/300～1/100        | 3.1/100超                       |
| ③建築物全体又は一部の傾斜       |                                |                      |                                |
| 傾斜を生じた階上の階数が1階以下の場合 | 1.1/100以下                      | 2.1/100～1/30         | 3.1/30超                        |
| 傾斜を生じた階上の階数が2階以上の場合 | 1.1/200以下                      | 2.1/200～1/50         | 3.1/50超                        |
| 被害最大の階（階）           |                                |                      |                                |
| ④部材の座屈の有無           | 1.無し                           | 2.局部座屈あり             | 3.全体座屈あるいは著しい局部座屈              |
| ⑤筋違の破断率             | 1.20%以下                        | 2.20%～50%            | 3.50%超                         |
| ⑥柱梁接合部及び継手の破壊       | 1.無し                           | 2.一部破断あるいは亀裂         | 3.20%以上の破断                     |
| ⑦柱脚の破損              | 1.無し                           | 2.部分的                | 3.著しい                          |
| ⑧腐食の有無              | 1.ほとんど無し                       | 2.各所に著しい錆            | 3.孔所が各所に見られる                   |
| 危険度の判定              | 1.調査済み<br>全部Aランクの場合<br>(要内観調査) | 2.要注意<br>Bランクが3以内の場合 | 3.危険<br>Cランクが1以上又はBランクが<br>4以上 |

①

②

③

被害最大の階

階

④

⑤

⑥

⑦

⑧

判定

## 3 落下危険物・転倒危険物に関する危険度

|               | Aランク                | Bランク                  | Cランク                 |
|---------------|---------------------|-----------------------|----------------------|
| ①屋根材          | 1.ほとんど無被害           | 2.著しいずれ               | 3.全面的にずれ、破損          |
| ②窓枠・窓ガラス      | 1.ほとんど無被害           | 2.歪み、ひび割れ             | 3.落下の危険有り            |
| ③外装材 湿式の場合    | 1.ほとんど無被害           | 2.部分的なひび割れ、隙間         | 3.顕著なひび割れ、剝離         |
| ④外装材 乾式の場合    | 1.目地の亀裂程度           | 2.板に隙間が見られる           | 3.顕著な目地ずれ、板破壊        |
| ⑤看板・機器類       | 1.傾斜無し              | 2.わずかな傾斜              | 3.落下の危険有り            |
| ⑥屋外階段         | 1.傾斜無し              | 2.わずかな傾斜              | 3.明瞭な傾斜              |
| ⑦その他（ _____ ） | 1.安全                | 2.要注意                 | 3.危険                 |
| 危険度の判定        | 1.調査済み<br>全部Aランクの場合 | 2.要注意<br>Bランクが1以上ある場合 | 3.危険<br>Cランクが1以上ある場合 |

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

判定

総合判定（調査の1で危険と判定された場合は危険、それ以外は調査の2と3の大きい方の危険度で判定する。）

1. 調査済（緑）      2. 要注意（黄）      3. 危険（赤）

総合判定

コメント（構造躯体等が危険か、落下物等が危険かなどを記入する。）